

栄養管理システム

仕様書

九段坂病院

項番	仕様書要件
1-1 栄養管理システムに関し、以下の要件を満たすこと	
1-1-1	全般
1-1-1-1	パスワード、ユーザIDにより職種権限を管理し、すべての業務に対し職種制限により、利用制限ができること
1-1-1-2	日付は元号改正に適用していること
1-1-1-3	日付は和暦、西暦のどちらにも対応していること
1-1-1-4	食品成分表や食事摂取基準は、最新版に対応していること
1-1-1-5	各入力項目(食品・料理・患者)は、すべて検索機能(カナ検索、一覧検索等)をもつこと
1-1-1-6	食事区分は朝・昼・夕及び間食(3食)の6区分で、食数、献立関連の入力及び変更に対応でき、システム全般に反映すること
1-1-1-7	すべての帳表に対し、プレビュー機能があること
1-1-1-8	システムは複数施設管理(患者、老健、デイケア、デイサービス等最大99×8区分)が可能であり、各々の区分は名簿管理又は食数入力のいずれかを設定できること。
1-1-1-9	栄養報告書、材料関連等システム全般に渡り、食種毎(又は成分管理毎)の献立の主食量が反映すること
1-1-1-10	過去の月報及び年報の再出力及び患者情報の参照が可能な事 (過去は稼働後全て保有する事、未来に対しては、6ヵ月程度の情報表示が可能な事)
1-1-1-11	軽減税率に対応していること。
1-1-1-12	画面の起動、ボタンクリック等の操作がログとして確認できること。
1-1-1-13	システム保守は365日(土日祝関係なく)7時から19時まで対応していること。
1-1-2	オーダーリングシステム連携
1-1-2-1	オーダーリングとの接続の場合、リアルタイムまたはバッチ的に運用にそって自動的に食事箋データの取り込みができること
1-1-2-2	オーダーリングシステムと連系し、病棟から送られてくる食事オーダーの内容、患者移動情報を自動で取込み、患者個人ごとの食事箋情報を履歴形式で管理することが可能なこと。
1-1-3	食数管理
1-1-3-1	患者コードの変更ができること。
1-1-3-2	食事区分は朝・昼・夕・間食(3食)の6区分で入院、退院、変更ができること。
1-1-3-3	食種による加算/非加算及び患者毎に個別に算定できること。
1-1-3-4	患者毎に主食の選択ができ、主食数の集計、食品量の集計等に反映すること。
1-1-3-5	外来透析やデイケア等の外来の患者を曜日別パターンを選択することで登録できること。
1-1-3-6	術後食のパターン登録ができ、患者毎にその内容を変更できること。
1-1-3-7	食事箋入力画面上で、カレンダー方式による食種、主食、病棟の変化を表示、照会が可能なこと。また併せて摂取献立の内容を表示、照会可能なこと。また最終入力状況が把握できること。
1-1-3-8	患者毎のコメント情報(禁止項目の肉禁、魚禁等)に対し、現場指示表、発注表材料関係等に自動的に反映すること
1-1-3-9	指定した患者のすべての食事履歴照会及び管理が可能であることまた患者の食事履歴は入退院を繰り返した場合も一連の履歴として照会できること
1-1-3-10	病棟、食種、主食、コメント、フリーコメント、性別、生年月日、誕生日、年齢、加算/非加算、入院日及び退院日の幅指定等の組合せによる患者検索表示及び印刷が可能なこと。
1-1-3-11	また、検索条件は99パターンまで保存できること。また、印刷設定もパターン毎に設定が可能なこと。
1-1-3-12	患者検索において、食種や主食、コメント等の内容の抽出条件が細かく指定できること。
1-1-3-13	フリーメモが入力されている患者様のみの帳票出力が可能なこと。
1-1-3-14	患者毎に日々、コメント数毎食単位それぞれ15ヶと30文字のメモ機能を持つこと。
1-1-3-15	予定食数(食種、主食、コメント、病棟毎等)の表示及び印刷ができること。
1-1-3-16	病棟ごとに、食種で人数が集計され、集計数の内訳(主食の種類と種類ごとの人数)も表示されること。
1-1-3-17	通常のコメントとは別に栄養部門でのみ管理できるコメントを別途保持できること。
1-1-3-18	食事変更患者(食種、主食、コメント、経腸、調乳、病棟、病室、入院、退院等)の表示及び印刷ができること。
1-1-3-19	食札は入力時刻の範囲指定、食種範囲指定、病棟範囲指定、患者個人指定、食事変更患者で印刷が可能なこと

1-1-3-20	また、献立表の出力時に献立におやつが設定されている食種は、朝昼夕それぞれの区分の時に一緒に印刷することができること。
1-1-3-21	食札への印字の必要がない禁止項目、コメント等を指定できること。
1-1-3-22	食札はカラー対応(文字色・塗りつぶし)かつ指定フォーマットで出力できること。またディスプレイ食札として使用可能であり、食札にはミシン目入りの用紙を使用できること。
1-1-3-23	食札に印字される患者氏名の名前が長い人はフォントサイズを調整し小さくしてすべてが1行で表示されること。
1-1-3-24	食札はシステム導入後であってもレイアウト変更ができること。
1-1-3-25	食札主食変換機能で入力する際に他の食種のデータをコピーして貼り付けし、入力が可能なこと。
1-1-3-26	配膳一覧表は必要項目、文字サイズ及び用紙サイズの設定ができ、その条件の表示及び出力が可能であること
1-1-3-27	配膳一覧表は該当の食区分ごとでの出力が可能であること
1-1-3-28	禁止コメントの患者リストが表示及び印刷できること
1-1-3-29	アレルギー対象患者のリストが表示および印刷でき、かつ代替料理の確認が同時に行え、個人献立作成が可能なこと
1-1-3-30	病棟別に提供料理数の集計表が出力できること。
1-1-3-31	濃厚流動食(補助食品)の管理が出来る事 (製品名・回数・一回量)
1-1-3-32	上記濃厚流動食の管理に伴い、必要帳票の出力が可能なる事 (濃厚流動食集計表・濃厚流動食患者一覧・食札)
1-1-3-33	経管栄養剤や栄養補助食品の種類ごとに日付期間を設定をして使用数が分かる帳票が印刷できること。
1-1-3-34	指定した時間で、食札等の帳票を自動で出力することができる。
1-1-4	献立管理
1-1-4-1	献立は予定、実施献立両方を管理でき、サイクルメニューに対応していること。
1-1-4-2	献立作成状況を一覧表示でき、献立未入力食種の把握が簡単にできること。
1-1-4-3	献立作成時、栄養価、糖尿単位、腎臓単位、予定材料費を見ながら(各数値を表示する時、料理、食品の表示が消えてはならない)料理及び食品の入力・変更等ができること。
1-1-4-4	栄養価は朝・昼・夕・間食・1日計・目標・料理・食品のそれぞれの表示が同時にできること。
1-1-4-5	献立作成時、食種ごとに栄養素の上限・下限が設定でき、その範囲内に入っていない献立があるかどうかのチェック機能があること。
1-1-4-6	献立作成時、1日の栄養価は総括成分表、アミノ酸組成、脂肪酸組成のすべての栄養価が計算できること。
1-1-4-7	献立作成時、基準となる食種の献立を同時に対比表示(他食種の献立内容及び他日付の献立内容)でき、自由にコピー編集ができること。
1-1-4-8	献立作成時、栄養素は献立種別(食種)に任意に21種類まで、食品成分表より自由に選択し表示順を設定することができること。
1-1-4-9	献立作成中、新規の料理マスタの作成が可能であり、料理変更をしたい時、形態別(煮物、焼物等)の料理参照ができること。
1-1-4-10	献立作成時、使用した食品に対し、りんご1個、みかん1/2個等の入力ができ現場用の献立表に反映できること。
1-1-4-11	献立作成時、食品検索はカナ、名前、食品群別にでき、料理検索はカナ、名前、分量、分類(煮物、焼物、汁物等)別にできること。
1-1-4-12	料理マスタおよび食品マスタの検索では、空番を確認できる機能を有すること。
1-1-4-13	献立は一画面7食種ずつの入力、修正及び登録ができること。
1-1-4-14	献立は一画面7日間での入力、修正及び登録ができること。また、料理分類・料理・食品群・食品での重複チェックが可能なこと。
1-1-4-15	献立は一画面7食種且つ、7食種それぞれの日付で献立の組合せ表示が可能で、かつ献立の入力、修正及び登録ができること。
1-1-4-16	献立は一画面3食種でツリー形式で料理構成の表示、非表示の切替を行うことができ、かつ献立の入力、修正及び登録ができること。
1-1-4-17	間食は食種毎、朝(10時頃)、昼(3時頃)、夕(8時頃)自由に設定できること。
1-1-4-18	予定献立は本体内に全食種2年以上のデータを常駐できること。

1-1-4-19	<p>献立入力軽減の為、編集機能を持つこと。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 1食毎、1日毎、日付幅指定により、ある食種から指定範囲食種へのコピー 2) 食品/料理の指定範囲食種及び日付における一括変更、挿入及び差替え 3) 日付毎の交換 4) 料理単位指定によりコピー（例：糖尿食のみそ汁は常食からコピー、焼魚は高血圧食からコピー等） 5) コピー時に可食量の調整が可能な事（例：可食量を1/2にしてコピー等）
1-1-4-20	<p>1ページに複数の食種の献立表は1ページに2～8食種指示した食種順に並べることができ、下記の設定で出力できること。また、間食のある食種は間食の印刷ができること。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 栄養価出力 有/無 2) 主食出力 する/しない 3) 人数 食事箋人数/発注人数 4) 印鑑欄の出力 する/しない 5) 文字サイズ 食品、料理の文字サイズ9ポイント～18ポイントの設定 6) 文字体 明朝体/ゴシック体 7) 改頁 食区分毎に改頁
1-1-4-21	選択メニューに対応していること
1-1-4-22	選択メニュー回答の入力は患者一人に対し、一週間等のまとめ入力ができること
1-1-4-23	選択食のアンケート表を出力する際に、アレルギー食材や禁止食材がある患者は選択食用紙を印刷するときにはじかれるような設定ができること。
1-1-4-24	アレルギー、合併症等の患者は患者個人の献立が作成でき、現場指示書、発注書等へ自動的に反映すること
1-1-4-25	献立作成画面上でコメント対応（カリウム制限、肉禁等）の料理の作成及び修正が簡単にできること
1-1-4-26	選択メニュー表は料理写真を出力できること。
1-1-4-27	病棟掲示のメニュー表はイラスト又は写真の出力ができること。イラスト又は写真は600程度内蔵していること。
1-1-4-28	<p>病棟掲示のメニュー表は、7日・10日・2週間などの複数期間で印刷できること。</p> <p>また以下の条件で印刷が可能なこと</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 栄養価出力 あり/なし 2) 文字サイズ 10ポイント～18ポイント 3) 文字体 明朝体/ゴシック体 4) 用紙サイズ B5～A3 5) 間食 あり/なし
1-1-4-29	期間指定し、献立に使用している料理、食品コードにて検索が可能なこと。
1-1-4-30	調理指示書は各食毎に料理名、食品名、1人分量、食種別に出力できること。
1-1-4-31	調理指示書がそれぞれ項目ごとにカード形式で出せること。
1-1-4-32	調理指示書に食事形態や自動食器などの一部コメントも印字できること。
1-1-4-33	現場指示関連表の料理、食品は設定により出力有・無が可能であること。
1-1-4-34	登録された献立データより加熱加工記録簿の作成ができること。
1-1-4-35	検食簿、給食日誌に献立が反映すること。
1-1-4-36	個人毎の摂取状況管理ができること。
1-1-4-37	摂取状況は個人指定、期間幅指定の栄養価を表示及び印刷できること。
1-1-4-38	患者個人の献立作成時、患者様の食種・コメント対応内容が反映された献立が自動表示されること。また、患者の食事情報が献立作成画面上で確認できること。
1-1-4-39	飲み物集計表において、出力する際に範囲指定（日付や区分も）ができること。
1-1-4-40	患者個人の献立は一画面7日間での入力、修正及び登録ができること。
1-1-4-41	患者個人の献立を同一患者の別日付や別患者へ期間指定にて一括コピーできること
1-1-4-42	献立作成時に、コメントと日付を条件として個人献立作成患者の抽出を行う事で、1料理毎に献立をコピーできること。
1-1-4-43	指定した期間内に指定した料理、料理分類、食品、食品群が登録されているかチェックする機能を有すること。
1-1-4-44	食品成分表改定時（栄養素の追加、栄養価の変更）は、マスタ設定、またはCD媒体の更新等の対応が可能であること。
1-1-5	材料管理

1-1-5-1	食品は即日、準貯蔵（数日の冷蔵品等）、貯蔵の3区分で管理できること
1-1-5-2	貯蔵食品は先入れ先出し法とし、旧単価分が終わり次第、自動的に新単価に更新できること
1-1-5-3	在庫食品自動引き落とし処理により作成された入在庫データは、食品毎に月末時又は随時、現在庫量をもとに一括修正できること
1-1-5-4	全食種で使用した在庫量が一日ごとに表示されている表が出力できること。
1-1-5-5	見積処理ができること
1-1-5-6	見積は1食品に対し10業者の単価比較ができること
1-1-5-7	見積入力食品一覧に対し、10業者の単価を一括入力できる機能を持つこと
1-1-5-8	見積依頼書は食品毎の見積期間別（15日・1ヶ月・3ヶ月・6ヶ月）に出力できること。
1-1-5-9	発注は見積処理の仕入業者及び単価が自動的に反映すること
1-1-5-10	指定日の発注を一括で違う仕入先に変更できること
1-1-5-11	納品日を一括で変更できること
1-1-5-12	発注時の単位（1g、10g、100g、箱、袋等）は食品毎に設定できること
1-1-5-13	発注は常食、軟食、特食の区分、あるいは患者合計のみの区分で出力ができること
1-1-5-14	発注量と最終予定必要量の比較が一覧（当日発注チェック表）で随時表示、印刷ができ、食材の無駄を極力無くす仕組みがあること
1-1-5-15	コメント指示の内容（肉禁、魚禁、牛乳禁等）により、材料の発注を自動的に調整できること
1-1-5-16	発注用食数は現時点の入院患者データをもとに集計し、この食数を修正、変更することにより確定できること。
1-1-5-17	発注食数は日別／食種別／朝・昼・夕別の予定人数の修正ができること。
1-1-5-18	食種毎に食数の増減数の設定ができ、発注用食数登録画面にて、設定された増減数分の食数がワンクリックで自動計算されること。
1-1-5-19	発注用食数は過去の指定した日付からコピーが可能なこと。
1-1-5-20	購入処理中は常に仕入先の合計金額を表示できること。
1-1-5-21	食品の検収時に、検収簿の作成ができ、温度、鮮度等の管理ができること。
1-1-5-22	消費税は内税、非課税、税率設定ができ、かつ各々仕入毎に登録できること。
1-1-6	帳表出力
1-1-6-1	次の食数表関係のプレビュー及び印刷ができること <ul style="list-style-type: none"> ・食札 ・食数集計表（食、日区分） ・主食集計表（食、日区分） ・食種・主食別集計表 ・コメント集計表（食区分） ・コメント集計表（食種・コメント） ・コメント集計表（コメント・食種） ・コメント該当者一覧表 ・食事箋変更者一覧表 ・配膳一覧表 ・調乳集計表 ・調乳患者一覧 ・濃厚流動食集計表 ・濃厚流動患者一覧 ・時間外変更者リスト

1-1-6-2	<p>次の献立表関係のプレビュー及び印刷ができること</p> <ul style="list-style-type: none"> ・メニュー表（7日、10日、14日、1ヶ月） ・献立表（食種・日別） ・献立表（日・食種別） ・複数食種献立表（2食種～8食種並び/1P） ・献立表（糖尿単位） ・献立表（腎臓単位） ・選択食メニュー一覧表 ・選択食用献立表（配布用） ・食品量検討表 ・栄養試算表 ・食種別食品量日計表
1-1-6-3	<p>次の現場指示表関係のプレビュー及び印刷ができること</p> <ul style="list-style-type: none"> ・料理一覧表 ・料理作成指示書 ・食品別料理仕訳表 ・食品仕訳表 ・調理指示書 ・食品仕訳カード ・加熱加工記録簿
1-1-6-4	<p>次の見積・発注・購入・在庫表関係のプレビュー及び印刷ができること</p> <ul style="list-style-type: none"> ・見積依頼書 ・見積比較表 ・同値一覧表 ・予定価格調書 ・契約品目内訳書 ・購入伺書 ・発注チェック表 ・当日発注チェック表 ・発注表 ・発注人数表 ・未納品リスト ・購入チェック表 ・在庫食品使用予定表 ・在庫一覧表 ・食品検収簿 ・食品単価変動表
1-1-6-5	<p>次の食品構成・摂取状況関係のプレビュー及び印刷ができること</p> <ul style="list-style-type: none"> ・食品構成表 ・食品群別荷重平均成分表 ・食品群別荷重平均成分集計表 ・摂取状況表 ・摂取状況一覧表
1-1-6-6	食数関連帳票の自動出力が可能な事
1-1-7	統計管理（日・月・年報）
1-1-7-1	栄養報告書（月報）の食種範囲及び栄養素（21栄養素内）は、自由の設定の上、印刷できる
1-1-7-2	月報はいつでも再出力可能とする
1-1-7-3	日・月・年報の帳表タイトル名称は自由に変更ができる
1-1-7-4	栄養報告書（月報）及び特定給食施設栄養報告書は1ヶ月間の食品使用合計量（購入量又は実施使用量）により計算されていること
1-1-7-5	施設独自の荷重平均値の算出ができること

1-1-7-6	加重平均値は予定献立又は実績栄養報告からの使用食品の栄養価により算出ができ、独自の荷重平均値を食品構成表に反映できること
1-1-7-7	次の日・月・年報のプレビュー及び印刷ができること 日報 <ul style="list-style-type: none"> ・ 栄養日報 ・ 実施献立表 ・ 食品消費一覧表 ・ 群別消費金額一覧表 ・ 実施給食集計表 (病棟別) ・ 実施給食集計表 (合計) ・ 実施給食集計表 (病棟別・食種グループ分類) ・ 実施給食集計表 (合計・食種グループ分類) ・ 入退院一覧表 ・ 選択食数表 ・ 仕入一覧表 ・ 仕入明細表 ・ 検食簿 ・ 給食日誌
1-1-7-8	月報 <ul style="list-style-type: none"> ・ 栄養月報 ・ 給食食品量表 ・ 食品量日計表 ・ 食品消費一覧表 ・ 群別消費金額一覧表 ・ 実施給食集計表 (病棟別) ・ 実施給食集計表 (合計) ・ 実施給食集計表 (病棟別・食種グループ分類) ・ 実施給食集計表 (合計・食種グループ分類) ・ 患者年齢構成加重平均所要量表 ・ 食数日計表 ・ 人数日計表 ・ 患者食歴表 ・ 食事箋履歴一覧表 ・ 仕入明細表 ・ 仕入一覧表 ・ 仕入先別購入金額日計表 ・ 受払一覧表 ・ 在庫一覧表 ・ 棚卸一覧表 ・ 在庫残高記入表 ・ 特定給食施設栄養報告書 (指定様式) ・ 食種別栄養価一覧表 ・ 食種別単価一覧表
1-1-7-9	年報 <ul style="list-style-type: none"> ・ 栄養年報 ・ 群別給食集計表 (病棟別) ・ 実施給食集計表 (合計) ・ 実施給食集計表 (病棟別、食種グループ分類) ・ 実施給食集計表 (合計、食種グループ分類)
1-1-8	マスタデータ
1-1-8-1	食品マスタがすべて移行できること。
1-1-8-2	料理マスタがすべて移行できること。
1-1-8-3	献立情報がすべて移行できること。
1-1-8-4	その他マスタ (食種、主食、コメント、コメントグループ、食品群、仕入れ先等) も全て移行できること。